



知っちょコラム

ご縁を応援！GO-EN^{しごと}センター だより

2月の婚活イベントのテーマは、東北地方の定番「芋煮会」。室内での交流後、チームで協力して野外炊飯に挑戦します。芋煮鍋を囲んで、温まりながら親睦を深めましょう！

セミナー+イベント企画「身体もココロも温まる♡初春の芋煮会コン in 萩」(30代、40代対象)

■日時 2/26(日) 10:30～16:30
はじめに45分間のセミナーを受講

■会場 萩セミナーハウス

■参加条件

現在独身で交際相手のいない人で、萩市・長門市・美祢市に在住、または結婚を機に萩市・長門市・美祢市への移住・定住を考える人。

■参加費 男性：2,000円、女性：1,000円
※セミナーは無料

■定員 20～30人

■申込締切 2/23(木)

イベントに関する問い合わせ

株式会社ネクスト・ステージ
☎083-250-6519



市民活動推進課活動推進班 ☎23-1185



長門市しごとセンター

56社の企業の魅力をホームページで公開！

NPO法人つなぐでは、市内で始まっている「新しい挑戦」や「働き方」に注目し、市内企業についての情報発信を行っています。

これまで作った地域企業を紹介するパンフレットやガイドブックを、市内小中学校・高等学校に届け、先生方へ案内を行ってきました。少しずつではありますが、子どもたちや先生から「長門市にもこんなに企業があったんですね」「この制度面白い」などの感想を聞く機会も増えてきました。作ってよかったと感じるとともに、もっと情報を届ける工夫をしていきます。

まずは『進路を考える若者に贈る地域企業ガイドブック』に掲載している企業をNPO法人つなぐのホームページで1社ずつ紹介しました。

「ここで働いてみたい」、そんな出会いをつくるべくこれからも取り組んでいきます。



▲写真を多用し、ハッシュタグなどで分かりやすい編集をしています！

長門市しごとセンター(NPO法人つなぐ) ☎27-0360



長門おもちゃ美術館

木育フェスティバルを開催します！

■日時 2/5(日) 10:00～16:00
※3部制の入れ替え(各部先着100人)
(1部) 10:00～11:40
(2部) 12:20～14:00
(3部) 14:20～16:00

■内容

○木育ワークショップ(宮大工さんとカンナかけ体験、森の動物ペンダント作り、ハートキーホルダー作り、丸太コースター作り、糸のこでアニマル作り、カンナくずポンポンバスボール、木のランプシェード作り、木のコマ作り)

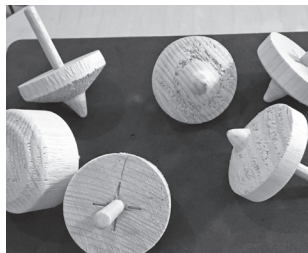
○ボードゲームコーナー

○キッズクルーズ船「弁天」乗船体験

■入館料 200円



▲糸のこ体験



▲手づくりコマ

長門おもちゃ美術館 ☎27-0337



生涯「健幸」で元気に暮らせるまちを目指して

地域活動に参加して認知症を予防しよう

認知症とは、加齢による物忘れとは違い、脳の細胞が壊れたり、働きが悪くなることで、記憶力や理解力、判断力が低下し、生活に支障が出ている状態のことです。令和7年には、高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれるなど、誰もがなり得る病気です。「認知症予防」とは、「認知症になるのを防ぐ」のではなく、「認知症になるのを遅らせる」、「認知症になっても進行を緩やかにさせる」という意味です。

認知症予防として、運動や栄養、口腔機能の改善、疾患管理、認知トレーニングなどがありますが、社会活動や人との交流も効果的であるとされています。

ある調査では、社会参加が多い高齢者は、少ない人に比べて認知機能が高いという報告があります。家に閉じこもっていると、身体機能の低下だけでなく、認知機能も低下してしまいます。

仕事やボランティア活動、趣味活動、サロン会など地域活動に積極的に参加し、人との交流を図ることで認知症を予防しましょう。



長門市地域包括支援センター ☎23-1244

仙崎のまちを
料理で盛り上げたい



米粉ラザニア専門店『コメラザ』店長

ながつか しんや
永塚 真也 さん



▼国産の米粉を使用したグルテンフリーのラザニア



▼お店ではラザニア以外にもさまざまな料理が楽しめる



3年前、長門産品開発・販売促進事業を担当する地域おこし協力隊員として着任した、千葉県出身の永塚さん。隊員時には「棚田米 BISCOTTI」、3種類のパスタソースの開発に取り組みました。今年1月13日に3年間の任期を終え、仙崎・みすゞ通りに米粉ラザニア専門店「コメラザ」をオープンするなど、次の目標へ向かって挑戦する永塚さんにお話を伺いました。

長門で地域おこし協力隊に挑戦しようと思ったきっかけを教えてください。

以前東京の飲食店で働いている時に、独立して自分でお店をやりたいと考えるようになりました。先輩から地方で事業を行うことを勧められ、地域おこし協力隊の制度を知りました。知らない土地でいきなりお店を開くのではなく、地域の人とつながりを持った上でお店を開くことに魅力を感じました。他の自治体の選択肢もありましたが、元乃隅神社や長門湯本温泉など、今後盛り上がる勢いを長門に感じたのが決め手でした。

活動中に印象に残っていることはありますか？

自分が想像している以上に、仙崎のまちに迎え入れてもらうことができたと感じています。仙崎まちづくり協議会に入って活動したり、イベントへの出店、いろいろなお店とコラボさせてもらうなど、長門の人は本当に温かくて良かったです。

長門に来て、「食」に対する考え方に変化はありましたか？

東京の飲食店で働いていた時と違い、長門では生産者の人と接する機会が多くなりました。食材の生産現場に来たからこそ、食材に込められた思いや背景、ストーリーを大切にして、料理を作らないといけないという思いがより一層強くなりました。

新しくオープンした米粉ラザニア専門店「コメラザ」に込めた思いについて教えてください。

地元の人には気軽に利用してもらいたいです。飲んで、食べて、楽しんでもらえるお店にしたいと思っています。県内ではラザニア専門店は珍しいので、市外や県外の人にも足を運んでいただきたいです。**市民の皆さんにメッセージをお願いします。**

3年間ありがとうございました。ラザニアに少しでも興味のある人はぜひ一度お店のドアを開けてほしいです。これからも引き続きよろしくをお願いします。

長門市市民憲章

⑤ 命 ささえあう、

健やかなまちをつくります

長門市広報 知っちょこ

No. 272 2023年(令和5年)2月号

発行 長門市役所

〒759-4192 山口県長門市東深川1339-2

TEL 0837-22-2111(代)

編集 企画総務部企画政策課シティセールス推進班

TEL 0837-23-1117 FAX 0837-22-5358

編集後記
編集後記に何を書こうかと筆(PCのキーボード)を取ると、年末や年始のことが思い浮かびます。年末の餅つきやご来光登山など・・・いやいや、今回は2月号。年末年始の話題はズレていないか？と筆が止まりました。▼広報のデータは発行する前の月の20日前後に完成します。みなさんのお手元に広報を届けるためには、前月の中旬までには原稿を完成させ、印刷作業や配布をお願いするための期間が必要です。▼締切までにデータを作成できるのも、広報をお届けできるのも皆さんのご協力のおかげです。▼今年の抱負のひとつは「よりよい広報づくり」。これからも頑張りたいと思います。